

# 事業実施概要

## ●事業の種類

各地域の産学官連携実績や経験に応じ、地域側の選択により、以下の2タイプの事業を実施します。

### ①一般型（事業規模：年間1億円程度×3年）

ある程度の産学官連携事業実績をもつ地域において、分野特化を前提に、新たな技術シーズ創出を図るための共同研究の推進を中心とした事業を展開。

### ②発展型（事業規模：年間2億円程度×3年）

都市エリア産学官連携促進事業（一般型、成果育成型）等の終了地域のうち、特に優れた成果を上げ、かつ今後の発展が見込まれる地域において、これまでの成果を活かした産学官連携活動を展開することにより、地域イノベーション・システムをさらに発展させ、継続的な新事業の創出等を目指した事業展開を促進。

### （参考：これまでの実施事業）

- 「成果育成型」（平成18年度事業終了）  
産学官連携事業実績が豊富で、研究成果が多数存在する地域において、共同研究と研究成果育成を中心とした事業展開を推進。
- 「連携基盤整備型」（平成19年度事業終了）  
産学官連携基盤の整備を目標とし、課題探索や研究交流等を中心とした事業展開を推進。

## ●事業の内容

上記の各類型の予算範囲内で、以下のような内容を組み合わせて事業を実施します。

- ①研究交流……研究会等の開催、科学技術コーディネータの雇用等。
- ②共同研究……産学官による共同研究の実施。
- ③研究成果育成……可能性試験や共同研究等で得られた研究成果について、新技術・新産業創出に向けた共同育成研究の実施。

